



# 熊本地震

～多くの人に支えられて～

武藤養鯉場 代表 武藤守一

# にしきごい 錦鯉との出会い

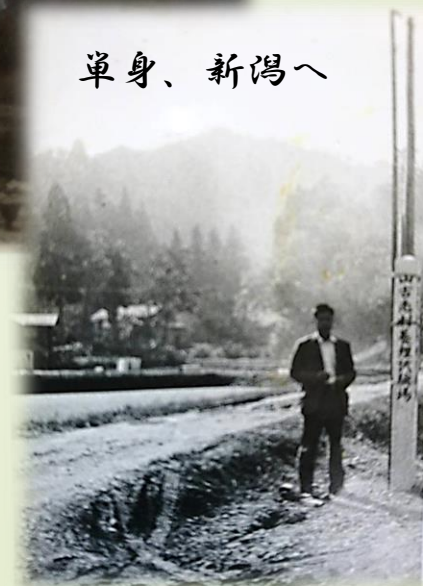
昭和37年。23歳の時に近所で  
見かけた**錦鯉**に魅了され、  
その翌年、錦鯉を求めて単身  
「新潟県山古志村」へ。

それから毎年秋には「山古志」や  
「小千谷」の錦鯉生産地を巡り、  
錦鯉を仕入れていった。



武藤 守一（当時23歳）

単身、新潟へ





# 養鯉場始動に向けて

自宅の土地を使って、池づくりを  
手掘りで始める









# 「武藤養鯉場」開業（愛好家のおかげ様）

昭和38年、「武藤養鯉場」を開業。  
新潟から届く錦鯉を待ちかねていた  
地元愛好家をはじめ、県外からのお  
客様も来場

錦鯉愛好家のおかげ様で、徐々に  
規模を拡大

昭和48年には養殖にも成功し、錦  
鯉の生産にも力をいれるようになる

昭和60年頃には、海外からのお客  
様も来場 輸出も始める



# 「武藤養鯉場」 (錦鯉ブームのおかげ様)



昭和50年、新潟で仕入れた  
錦鯉が「全日本錦鯉品評会」  
で総合優勝 (オーナー様: 内科医師)

時価数千万円の錦ゴイ  
見事に総理大臣賞  
熊本市の  
田さん出品 全国の三千匹退け

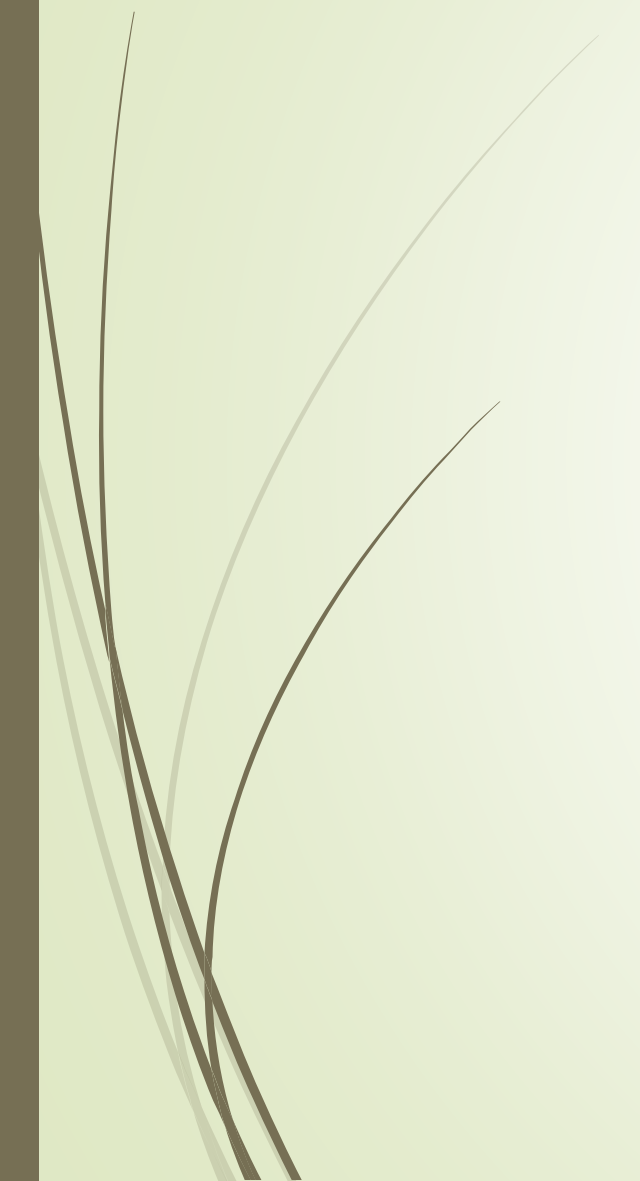






2016年4月14日21時26分

# 熊本地震発生















# 地震発生規模

| 発震日時     |              | 震央の区域 | 規模    | 最大震度       |
|----------|--------------|-------|-------|------------|
| 日        | 時刻           |       |       |            |
| 4月14日(木) | 21時26分*      | 熊本県熊本 | Mj6.5 | 震度7        |
|          | 22時 7分*      | 熊本県熊本 | Mj5.8 | 震度6弱       |
|          | 22時38分*      | 熊本県熊本 | Mj5.0 | 震度5弱       |
|          | 23時43分 (精査後) | 熊本県熊本 | Mj5.1 | 震度5弱 (精査後) |
| 4月15日(金) | 0時 3分*       | 熊本県熊本 | Mj6.4 | 震度6強       |
|          | 0時 6分 (精査後)  | 熊本県熊本 | Mj5.1 | 震度5強 (精査後) |
|          | 1時53分        | 熊本県熊本 | Mj4.8 | 震度5弱       |
| 4月16日(土) | 1時25分 5秒*    | 熊本県熊本 | Mj7.3 | 震度7        |
|          | 1時30分        | 熊本県熊本 | Mj5.3 | 震度4        |
|          | 1時44分*       | 熊本県熊本 | Mj5.4 | 震度5弱       |
|          | 1時45分*       | 熊本県熊本 | Mj5.9 | 震度6弱       |
|          | 3時 3分*       | 熊本県阿蘇 | Mj5.9 | 震度5強       |
|          | 3時 9分 (精査後)  | 熊本県阿蘇 | Mj4.2 | 震度5弱 (精査後) |
|          | 3時55分*       | 熊本県阿蘇 | Mj5.8 | 震度6強       |
|          | 7時11分*       | 大分県中部 | Mj5.4 | 震度5弱       |
|          | 7時23分        | 熊本県熊本 | Mj4.8 | 震度5弱       |
|          | 9時48分*       | 熊本県熊本 | Mj5.4 | 震度6弱       |
|          | 9時50分 (精査後)  | 熊本県熊本 | Mj4.5 | 震度5弱 (精査後) |
|          | 16時 2分*      | 熊本県熊本 | Mj5.4 | 震度5弱       |

⋮

2017年3月までの間に約4300回  
地震発生から15日間でも約3000回以上の地震があった

14日以降に発生した主な地震 (気象庁の資料を基に作製)



4月14日、16日に発生した地震の震源地が、  
奇しくも養鯉場を挟む形で発生。



# 地震発生直後

途方に暮れる間もなく、全壊した家屋を自力で撤去。





# 仲間の助け

地震発生翌朝 危険な状況の中、  
養鯉場仲間(尾形氏)が物資を持っていち早く駆け付け、  
錦鯉の救済にあたり、助けられる錦鯉を避難、尾形養  
鯉場で預かってくれた





# 断続的余震

池の崩壊、機材の破損  
大切に育てた鯉たちも、地震の影響で  
無残な姿に...









「がまだせ熊本、負けるな頑張るばい」

地震直後から全壊した家屋の撤去、池の修理を始める。連日休むことなく作業 地震から40日後、修理した池に錦鯉を入れる。  
元気に泳ぐ錦鯉からスタッフ一同活力と癒しをもらう





本当に多くの人に支えられました





# 復興の現実 地震から1年が過ぎて

- ・毎日頑張りすぎて疲れてきた
- ・心と体の維持（精神力と健康、体力の現実）
- ・グループ補助金、支援申請の現実
- ・（申請するも未だ着工できず）
- ・
- ・

本当の復興はまだまだこれからです

創造的復興を目指して

武藤守一